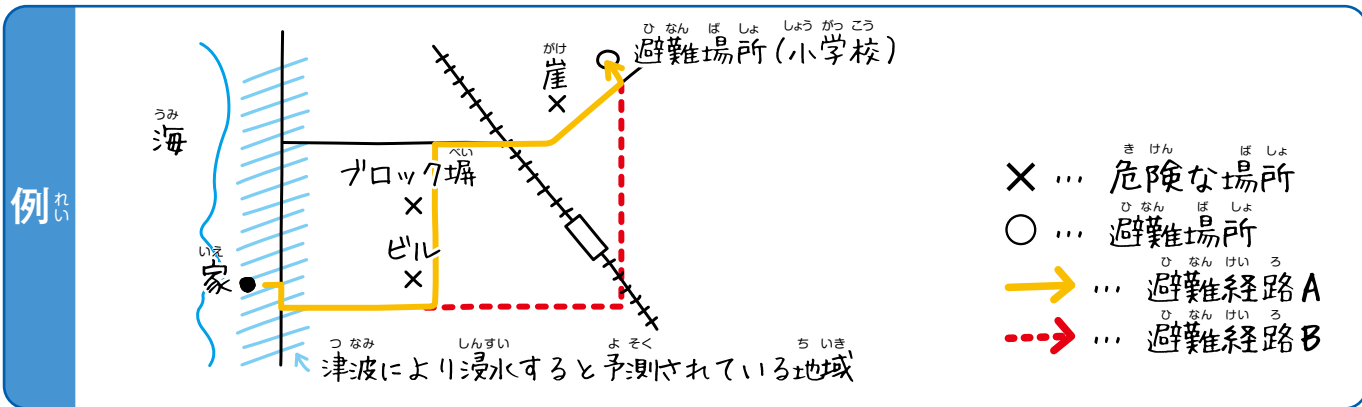




家から避難場所への経路を確認する

家にいるときに、災害が起こった場合の避難場所がどこなのか、あらかじめ調べておきましょう。

調べた避難場所について、家からの経路を下の例にならって描きましょう。また、危険な場所には×をして、何が危険かを書きましょう。(市町や自治会などが防災マップやMyまっぷラン(注)などを作っている場合は、それも参考にしてください。)



※地震避難マップと台風避難マップは違う場合があります。

※災害が起こったとき、皆さんが率先して避難することで他の人の避難を促すことができます。

※避難ルートは複数考えておきましょう。雨の日や夜間に避難する場合も想定してください。

※津波が想定される地域では、少しでも早く海岸から逃げる避難ルートを考えましょう。

(注)「Myまっぷラン」は、川口淳准教授(三重大学大学院工学研究科)が提唱する住民一人ひとりが津波避難計画を作成するための手法です。

◆避難経路について、家族で話し合い感想を書きましょう。